

質疑



環境にやさしい農業へ

歳出

（町の支出）

民生費

障がい者や児童、高齢者福祉の充実が必要

障がい者施設の運営状況は

議員 心身障がい者地域福祉対策促進事業では、通所サービス事業に対し支援をすることとしているが課題及び支援内容は何か。

当局 新年度から新体系に移行するが、単価の改正により減収になる事業について自立支援法施行により減収となった施設に補助をして収入確保を図るものです。

保育ニーズに対応した支援が必要

議員 ファミリーサポートセンター充実化事業ではどのような対応をしていくのか。

当局 次世代計画策定では、いろんな保育ニーズに対応する施策として休日保育などにも対応するとしている。今後は病児保育にも対応したい。

相談体制の整備が必要

議員 地域包括支援センターの運営状況はどうか。

当局 介護保険や認知症などに関する相談がふえていくが、ケアマネジャー業務の体制を整えて虐待などの相談にも対応できるように体制を整えていきます。

衛生費

不妊治療費の補助額は

議員 特定不妊治療費助成事業では補助額の上限や治療を受けられる病院は決まっているのか。

当局 県の事業に町で5万円を加算し20万円を補助するものです。6施設で受けられるが、プライベートな面もあるので関係機関と連携をとり進めたい。

農林水産業費

認定農業者の環境施策は

環境評価も取り入れて

議員 認定農業者制度では、事業者が環境を重視しながら地域住民の信頼を得ることや、住民も地域の担い手として認めていくという友好な関係が必要だ。環境に対する評価も入れるべきでないか。

当局 環境施策と認定農業者制度の整合性を図り、審査委員等の意見を聞きながら検討したい。

野鼠駆除対策を進めて

議員 今年のように豪雪の時は野鼠が多く、農作業に影響がある。積極的に対策を進めて欲しい。

当局 地区の事情で実施していない所もある。生産者のプラスになることは支援したいが、地域でのトラブルがないようにして欲しい。



次代を担う子どもたち